

平成 29 年度 第 1 回帯広市社会教育委員会議 議事要旨

- 1 日 時 平成 29 年 6 月 28 日（水） 18：50～19：25
- 2 会 場 帯広市役所 議会棟 3 階 全員協議会室
- 3 出席委員 宮津 尚美、杉本 光瞬、阿部 好恵、平田 昌弘、矢野 充、中田 由美子、松田 信幸、松本 健春、高倉 美恵子、田中 恵子、久保田 博己、藤崎 博人、廣瀬 有紀、佐々木 祥世
(以上 14 名 敬称略)
- 4 事務局 帯広市教育委員会教育長 嶋崎 隆則、生涯学習部長 草森 紳治、スポーツ振興室長 葛西 克也、生涯学習部企画調整監 森川 芳浩、図書館長 前原 匡宏、スポーツ振興室主幹 河瀬 祐二、生涯学習課長 高橋 靖博、文化課長 渡邊 誠克、百年記念館長 北沢 実、動物園園長 柚原 和敏、生涯学習課係長 島田 猛、生涯学習課係員 岩崎 真実
(以上 12 名)

5 会議次第

- (1) 開会
- (2) 帯広市教育委員会 挨拶
- (3) 帯広市社会教育委員長 挨拶
- (4) 議事
- (5) 閉会

6 議事要旨

- (1) 帯広市新総合体育館の整備運営に向けた取組みについて
事務局より説明。

【質問・意見等】

なし。

- (2) 旧双葉幼稚園園舎の重要文化財指定について
事務局より説明。

○ 委員

文化審議会というのはどこの機関なのか。

● 文化課長

国の文化庁の諮問機関である。

○ 委員

帯広市教育委員会の文化課が旧双葉幼稚園園舎を推薦したわけではないのか。

● 文化課長

国が候補選定を行っており、所有者及び地元の自治体は、国から選定についての意見を求められる。所有者の意向や自治体からの意見具申を踏まえて国の方で審議される。

○ 委員

重要文化財に指定されたら、今後の建物の修繕等は国の負担となるのか。

● 文化課長

基本的に所有者が管理することになる。それに対して国の補助を受けることが可能になる。

○ 委員

歴史的建造物はまちづくりに重要な存在であり、残していくべき。

以上